

水防連絡会等による水防団との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し

- 地元水防団から意見(問題のある箇所や改善して欲しい事項)を聴取し改善できる点は出水期前に関係機関で確認し、早急に対応を行い災害が発生しないようにする。その他の問題も随時解決していく。
- 地元水防団と水防情報等に関して再確認を行うと共に、国土交通省から重要水防箇所や緊急速報メールなどの最新情報を共有することにより更なる水防災の意識向上を図り、万が一災害が発生した場合にも早急な対応や連携が行えるよう地元水防団と関係機関がイメージを持って行動出来るようにする。

日時場所 : 平成29年5月19日(金) 18:30より 大洲河川国道事務所2階 第2会議室
主催 : 大洲河川国道事務所
参加機関 : 大洲市水防団、大洲土木事務所、大洲市、大洲地区広域消防事務組合、大洲河川国道事務所

最新の情報提供

- ・国土交通省からH29年度版の重要水防箇所の説明や昨年度全国で鬼怒川と肱川で先駆けて始まった緊急速報メール(プッシュ型ル配信)がH29.5.1よりエリアが拡大したことについての説明。
- ・避難勧告等の円滑な発令等に資する情報提供の見直し、災害時に役立つ川の防災情報サイトなどの最新情報を提供した。
- ・昨年度の会議で水防団より頂いた意見(問題のある箇所や改善して欲しい事項)についての回答を行い水防団と意見交換をした。

水防団からの問題点

- ・3月の出初め式では川から給水して放水しているが河川に消防車が入りにくく放水作業が難しい。河原を少し整地等の対応もしくは許可により整地をさせてもらいたい。
- ・防災情報にCCTVカメラの画像配信があるが樋門に据え付けのパソコンでも見られるのか。等の質問があった。
- ・昨年度要望した点をほぼ改善して頂き、今年度は要望する事があまり無い。

